演習Ⅰ

担当者 石川　雄一

開講時期 通年　　**単　位** 4

●講義の概要

地域政策学とは、地域の課題を発見・考察し、課題解決のための政策立案や政策評価を行うプロセスを含み、「地域」と「政策」をキーワードとする二つの科学領域の融合からなる学問です。本演習では、「地域」に重点を置いて、日本の大都市圏や地方の都市域、ならびにそれらを取り巻く周辺地域の課題の発見と分析に重点を置き、課題解決に向けた方策を導き出すための修論作成にむけた指導を行います。

●講義の到達目標

① 地域の課題発見のための情報収集能力を培う。
② 地域の課題を分析するための手法を学ぶ
③ 地域の課題を解決するための方策を考える。

●講義計画

前期は、課題文献を精読してその内容を要約して報告してもらい、議論します。後期は、受講生の研究テーマに関する文献の精読や調査結果を報告してもらい、議論します。なお、具体的な課題文献などの選定や授業日程は受講生と相談して決めます。

●成績評価基準と方法

つぎの三点を基に総合的に評価します。
評価の割合は、
授業への参加度：20%、
課題に対する報告：40%、
課題レポート：40%。
※授業への参加度は、授業中の発言や質問への応答の程度で評価します。

●テキスト又は参考文献

〔テキスト〕なし
〔参考文献〕授業時に指示します。

●受講上の留意点

第１回目の授業時に説明します。